暴れ馬には腐った自由を

　ダイチ

そうかそうか苦しいか

泥を跳ね上げ

怒りき

心臓を吐き出すのは

そうかそうか絶望か

荒野で一匹

ぽつねんと

狂うことにも疲れ果て

砂塵に吹かれて

脚を折るのは

ならば、そこの暴れ馬

私は神だ

自由をやろう

四肢を差し出せ

鎖をはめろ

目を閉じ　耳閉じ

呼吸を止めろ

如何に感じる自由の味は

いやいや失敬、お前は馬か

歓喜の涙も知らぬはず

良いとも良いとも

貴様一匹天に帰すとも

私は神だ、感謝はいらぬ

そのままじっと息絶えるまで

自由のために全てに怯え

ほんの一時

神ので暖をとれ